

求人

匿名の求職については書面[V番号明記]で
 本会総務部までご照会下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html> をご参照下さい。

V10159

神奈川大学理学部化学科教員公募

募集人員：教授または准教授1名。所属：理学部化学科。専門分野：無機化学。担当科目：化学の基礎科目(含む学生実験)および無機化学関連の専門科目 ※各学部、研究科の教育課程により、初年次教育科目、共通教養科目等を担当することがあります。また、その他、大学、学部において必要と認められた教育・管理運営業務があります。待遇・給与：本学規程による。休日：本学規程による。勤務時間：本学規程による。保険：健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険等完備 ※詳細は本学人事部にお問い合わせ下さい。応募資格：博士の学位を有し、大学院教育も担当できる方。着任時期：2018年4月1日。選考方法：(1)書類審査、(2)必要に応じて教育・研究について面談をお願いする場合があります。その場合には提出書類(5)の推薦書の提出をお願いします(提出済の場合は再提出不要です)。2017年9月以降できるだけ早い時期に採否の通知をする予定です。提出書類：(1)履歴書(写真添付)1部(本学所定書式) *「国籍」、「在留資格」、「在留期限」は記入不要、(2)教育研究業績書1部(本学所定書式)、(3)おもな論文、著書の別刷5編以内(コピー可)、(4)今までの教育・研究の概要と、教育・研究に対する抱負(3,000字以内)、(5)推薦書あるいは参考意見をいただける方2名の氏名、住所、所属、連絡先 *すべてA4用紙が望ましい。*提出書類リストを添付して下さい。*(1)履歴書および(2)研究業績目録は本学HP (<http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>) よりダウンロードして下さい。*博士の学位取得者は学位授与(博士)証明書またはその写しの提出を求めています。応募締切：2017年5月8日(月)[消印有効]。書類送付先：259-1293 平塚市土屋2946 神奈川大学理学部 理学部長 日野晶也 宛 電話(0463)59-4111 FAX(0463)58-9688 E-mail: rigaku-bucyoushitsu@kanagawa-u.ac.jp ※封筒の表に「化学科教員応募書類(教授または准教授)」と明記し、書留に

て送付して下さい。原則として応募書類は返却いたしません。返却を希望される方はその旨を明記して下さい。4月1日以降の書類送付先：住所・連絡先 同上 理学部長 山口和夫 宛 問合せ先：住所 同上 神奈川大学理学部化学科 加部義夫 電話(0463)59-4111 FAX(0463)58-9684 E-mail: kabe@kanagawa-u.ac.jp 4月1日以降の問合せ先：住所・電話/FAX 同上 西本右子 E-mail: y24moto@kanagawa-u.ac.jp

V10160

神奈川大学理学部化学科教員公募

募集人員：特別助手または特別助教(任期制)1名。所属：理学部化学科。専門分野：無機化学。担当科目：化学の基礎科目(含む学生実験) ※各学部、研究科の教育課程により、初年次教育科目や共通教養科目等を担当することがあります。また、その他、大学、学部において必要と認められた教育・管理運営業務があります。待遇・給与：本学規程による。休日：本学規程による。勤務時間：本学規程による。保険：健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険等完備 ※詳細は本学人事部にお問い合わせ下さい。応募資格：博士の学位を有する方、または着任までに取得見込みの方。着任時期、任期：2017年10月1日、任期5年とする。*本学を本務としていただきます(任期中に大学、または大学院に在籍することはできません)。*採用予定日以前の6カ月間に、学校法人神奈川大学と有期労働契約(アルバイトを含む)を締結している、またはしていた場合で、労働契約法(平成19年法律第128号)第18条第2項に規定する空白期間をおかずに、任用された場合、任期は通算して5年とします。ただし、本学に在学していた期間は、通算期間に算入しません。*任用期間中の教育研究の実績等を総合的に勘案し、必要があるとき、1回に限り5年間、任用を更新することがあります。選考方法：(1)書類審査、(2)必要に応じて教育・研究について面談をお願いする場合があります。その場合には、提出書類(5)の推薦書の提出をお願いします(提出済の場合は再提

出不要です)。2017年8月以降できるだけ早い時期に採否を通知する予定です。提出書類：(1)履歴書(写真添付)1部(本学所定書式) *「国籍」、「在留資格」、「在留期限」は記入不要、(2)教育研究業績書1部(本学所定書式)、(3)おもな論文、著書の別刷5編以内(コピー可)、(4)今までの教育・研究の概要と教育・研究に対する抱負(3,000字以内)、(5)推薦書あるいは参考意見をいただける方2名の氏名、住所、所属、連絡先 *すべてA4用紙が望ましい。*提出書類リストを添付して下さい。*(1)履歴書および(2)教育研究業績書は本学HP (<http://www.kanagawa-u.ac.jp/employment/professor/fulltime/>) よりダウンロードして下さい。*博士の学位取得者は学位授与(博士)証明書またはその写しの提出を求めています。応募締切：2017年4月24日(月)[消印有効]。書類送付先：259-1293 平塚市土屋2946 神奈川大学理学部 理学部長 日野晶也 宛 電話(0463)59-4111 FAX(0463)58-9688 E-mail: rigaku-bucyoushitsu@kanagawa-u.ac.jp ※封筒の表に「化学科教員応募書類(特別助手または特別助教)」と明記し、書留にて送付して下さい。原則として応募書類は返却いたしません。返却を希望される方はその旨を明記して下さい。4月1日以降の書類送付先：住所・連絡先 同上 理学部長 山口和夫 宛 問合せ先：住所 同上 神奈川大学理学部化学科 加部義夫 電話(0463)59-4111 FAX(0463)58-9684 E-mail: kabe@kanagawa-u.ac.jp 4月1日以降の問合せ先：住所・電話/FAX 同上 西本右子 E-mail: y24moto@kanagawa-u.ac.jp

V10162

名古屋大学大学院工学研究科石原研究室博士研究員公募

募集人員：博士研究員1名。所属：化学・生物工学専攻 触媒合成学グループ(教授 石原一彰)。専門分野：有機合成化学。応募資格：1)博士の学位を有する方、着任までに取得見込み可。2)新しい機能触媒の創製を指向して研究できる方、3)最先端機能分子・材料合成技術ユニット (<https://www.facebook.com/syntec.unit/>) の運営に協力できる方。着任時期、任期：できる限り早い時期、任期1年(再任あり)。選考方法：書類審査(必要に応じ面接審査)。提出書類：履歴書(写真貼付)、研究概要、業績リスト、推薦者2名の氏名と連絡先。応募締切：平成28年4月28日(金)(適任者が見つかり次第終了)。書類送付先・問合せ先：464-8603 名古屋市中種区不老町B2-3(611) 石原一彰 電話(052)789-3331 FAX(052)789-3222 E-mail: ishihara@cc.nagoya-u.ac.jp 教授 石原一彰宛にE-mail添付で送付のこと。

V10163

分子科学研究所助教公募

募集人員：助教1名。所属：理論・計算分子科学研究領域理論分子科学第一研究部門。専門分野：高精度電子状態計算の手法開発および大規模分子計算に意欲的に取り組む研究者。なお、本公募の助教は、当該研究部門の柳井毅准教授と協力して研究を行う。年俸制を適用します。応募資格：修士課程修了者またはこれと同等以上の学力を有する者。着任時期、任期：できる限り早期を希望、6年を目途に転出を推奨。提出書類：提出書類、提出先および公募要領詳細はHP (<https://www.ims.ac.jp/recruit/>) を参照。応募締切：平成29年4月10日(月)当日消印有効。書類送付先・問合せ先：444-8585 岡崎市明大寺町字西郷中38 自然科学研究機構岡崎統合事務センター総務課人事係 電話(0564)55-7113 E-mail: r7113@orion.ac.jp 応募名を朱書の上、簡易書留で送付。原則、提出書類の返却なし。

V10164

信州大学学術研究院工学系(工学部・物質化学科)教員公募

募集人員：助教1名。所属：物質化学科。専門分野：化学(複合化学、材料化学)。担当授業：学部・大学院の専門分野における講義・実験・研究の指導。応募資格：博士の学位を有するか、着任時までに取得見込みである方(詳しくは下記HPを参照)。着任時期、任期：2017年10月1日以降のできるだけ早い時期、任期なし。選考方法：書類および面接審査。提出書類：履歴書、研究業績、研究概要等(詳しくは下記HPを参照)。応募締切：2017年6月30日(金)必着。書類送付先：380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部 半田志郎 電話(026)269-5003 E-mail: aoki_masahiro@gm.shinshu-u.ac.jp 詳細はHP (<http://www.shinshu-u.ac.jp/>) を参照のこと。問合せ先：同上 信州大学工学部 菅博幸 電話(026)269-5392 FAX(026)269-5424 E-mail: sugahio@shinshu-u.ac.jp

V10165

産業技術総合研究所化学プロセス研究部門ポスドク募集

募集人員：ポスドク2名。専門分野：ポリマーコンポジット系材料設計および迅速製造プロセスの開発。詳細お気軽にお問い合わせ下さい。応募資格：博士の学位を有するか(取得後7年以内)雇用開始日まで取得可能なこと。同区分での雇用歴5年未満。着任時期、任期：2017年4月1日以降~2018年3月31日(延長の可能性あり)。提出書類：弊所HP (https://unit.aist.go.jp/hrd/keiyaku_koubo/28-cpt_0028.html#ttl) 参照。応募締切：2017年4月28日(金)決定

次第締切。書類送付先・問合せ先：305-8565 つくば市東 1-1-1 産総研つくば中央第五事業所 化学プロセス研究部門 依田 智 E-mail: s-yoda@aist.go.jp

V10166

群馬大学大学院理工学府教員公募

募集人員：助教1名。所属：大学院理工学府分子科学部門。専門分野：有機化学（構造有機化学）。応募資格：博士の学位を有する方、または、平成28年度に博士の学位取得見込みの方で、構造有機化学の分野において新規機能物質の開拓を指向した特異な有機 π 電子系の創製に関する研究を展開する意欲を持つとともに、大学院・学部の教育を担当できる方。着任時期、任期：採用決定後できるだけ早い時期、任期5年。ただし、任期中に業績評価・審査を実

施し、適格となった者は任期のない教員として雇用する。提出書類：下記HP参照。応募締切：平成29年4月21日(金)必着。書類送付先・問合せ先：376-8515 桐生市天神町1-5-1 群馬大学大学院理工学府分子科学部門 園山正史 電話/FAX(0277)30-1220 E-mail: sonoyama@gunma-u.ac.jp 詳細は学科HP (<http://www.chem-bio.st.gunma-u.ac.jp/>) を参照のこと。

V10167

弘前大学自然科学系機能創成科学領域教員公募

募集人員：教授1名。所属：理工学部物質創成化学科。専門分野：エネルギー創成を指向した機能性分子・材料合成化学。担当授業：基礎化学、化学系専門科目など。応募資格：博士の学位を有し、大学院博士

前期課程・後期課程において主指導教員として研究指導ができる方。着任時期、任期：平成29年10月1日以降のできるだけ早い時期、任期なし。選考方法：書類選考および面接（模擬講義を含む）。提出書類：下記HPを参照。応募締切：平成29年4月28日(金)必着。書類送付先・問合せ先：036-8561 弘前市文京町3 弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ（総務担当） 電話(0172)39-3503 E-mail: jm3505@hirosaki-u.ac.jp 詳細はHP (<http://www.hirosaki-u.ac.jp/14650.html>) を参照のこと。

V10169

岩手大学理工学部准教授公募

募集人員：准教授1名。所属：理工学部化学・生命理工学科化学コース。専門分野：無機化学(固体表面に関する無機化学分野)。担当授業：無機化学

および関連分野(無機物質化学など)。応募資格：博士の学位を有する方。着任時期、任期：平成29年10月1日以降のできるだけ早い時期、任期なし。提出書類：(1)履歴書、(2)研究業績リスト(学術論文、著書、解説・総説に分類して記載)、(3)最近の代表的論文5報の別刷、(4)そのほか参考となる資料、(5)研究業績の概要(1,000字程度)、(6)教育ならびに研究に対する抱負(1,000字程度)、(7)問い合わせ可能な方2名、(8)上記内容を保存したCD。詳細は岩手大学教員公募HP(<http://www.iwate-u.ac.jp/boshu/koubo.shtml>) を参照。応募締切：平成29年5月31日(水)必着。書類送付先・問合せ先：020-8551 盛岡市上田4-3-5 岩手大学理工学部化学・生命理工学科化学コース 嶋田和明 電話(019)621-6324 E-mail: shimada@iwate-u.ac.jp

V10168

出光興産株式会社研究開発者募集

有機EL材料の分子設計および合成、有望な有機EL材料に関する特許出願に従事していただく研究開発者を募集します。

募集人員：契約社員（最長4年、1年ごとの更新、実績に応じて正社員化も検討）数名。

専門分野：構造物性相関に基づく有機化合物の分子設計と有機合成の専門知識と経験がある方。バックグラウンドとして、精密有機合成（医薬、農薬、染料、天然物などの分野）の経験者であり、有機ELに関する知識、技能を短時間で習得できる資質を有する方、低分子有機EL材料の分子設計および合成の経験者を歓迎。

勤務地：電子材料部電子材料開発センター（先進技術研究所構内）千葉県袖ヶ浦市上泉1280 時給3,125円～ 経験・能力を考慮の上、優遇します。

年収例600万円/30歳/時給3,125円×8h×月20日×12ヵ月

応募資格：上記の専門分野に関し、博士号を取得した方、取得予定の方、もしくはそれに準ずる能力を有する方。

着任時期：2017年5月1日以降（応相談）。

選考方法：書類選考および面接。

提出書類：履歴書および研究業績書（論文リスト、特許リスト等含む）を下記宛先に郵送またはE-mailにて送付下さい。

応募締切：2017年4月28日(金)。

書類送付先・問合せ先：299-0293 千葉県袖ヶ浦市上泉1280 出光興産株式会社電子材料部電子材料開発センターセンター総括グループ 宮田 電話(0438)75-2861 FAX(0438)75-6793 E-mail: Saiyo_el@idemitsu.com

※なお、応募書類は返却しません。

“求人・求職”欄への投稿について

①原稿締切日と掲載月

- 原稿締切日は毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号(1日発行)に掲載されます。
例) 1月25日締切 → 3月号(1回のみ)
- 同一原稿の複数回掲載については年3回(当会の年度3月～翌年2月)までとします。
複数回掲載を希望する場合はフォーマット内の連続掲載希望欄に希望月を入力して下さい。

②求人欄のスタイルと字数、掲載料、超過料金

- 行タイプ: 制限字数 16字×25行 (400文字以内: 表題含む)

【掲載料金】

大学官公庁 無 料 (上記字数以内)
法人正会員 15,000円 (上記字数以内)
法人会員外 30,000円 (上記字数以内)

注意1: 制限字数を超えた場合は、大学官公庁、法人、法人外にかかわらず超過料金が加算されます。

注意2: 空白行も字数カウントに含まれます。できるだけ制限字数以内に原稿を作成して下さい。

注意3: 15口以上の法人正会員は年3回、15口未満の法人正会員は年1回(当会の年度3月～翌年2月)を無料とします。ただし字数超過の場合は超過料金が発生いたします。

注意4: 件数に関係なく字数が超過した場合は、超過料金が発生いたします。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	401文字目～ 464文字目まで (～4行)	465文字目～ 528文字目まで (～8行)	529文字目～ 592文字目まで (～12行)	593文字目～ 656文字目まで (～16行)	657文字以上～ 16文字(1行)ごとに 追加料金発生
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+ @ 1,000円

(2) 枠組タイプ

【制限字数・掲載料金】

制限字数	料金
28字×23行 (644文字以内: 表題含む)	40,000円

注意1: 空白行も字数にカウントされます。改行はできるだけ避けて作成して下さい。

注意2: 大学・官公庁・法人会員・法人会員外に関わらず一律の掲載料金となります。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	645文字目～ 672文字目 (～1行)	673文字目～ 700文字目 (～2行)	701文字目～ 728文字目 (～3行)	729文字目～ 756文字目 (～4行)	757文字以上～ ※左記加算方法参照 28字(1行)ごとに
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+ @ 2,500円加算

③求職欄 (本会員専用)

制限字数	料金
16字×5行 (80文字以内)	無料 (年3回まで)

注意1: 字数超過は認められません。

注意2: 会員外の方はご利用になれません。

注意3: 求職欄へ投稿された原稿は自動的に匿名掲載にいたします。

④原稿作成と投稿方法

- 原稿はURL: (<http://www.chemistry.or.jp/news/kyujin.html>) の専用投稿フォーマットを使用し原稿を作成、投稿して下さい。
- 専用フォーマット使用方法
 - 「求人欄」または「求職欄」を指定して下さい。
 - 「求職欄」へ投稿希望される方は、必ず「会員番号」を入力して下さい。
 - 「求人欄」へ投稿希望される方は、必ず掲載スタイル「行タイプ」または「枠組タイプ」を指定して下さい。
 - 投稿の際は必ず「通常の掲載月(1回のみ)」または「複数回掲載」のどちらかを希望するか指定して下さい。また、「複数回掲載」を希望された方は、2回目、3回目の欄に何月号に掲載を希望するか入力して下さい。
例1) 1月25日締切 → 3月号, 4月号
例2) 1月25日締切 → 3月号, 5月号, 7月号

E) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

F) 機種に依存する文字の注意; 機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ; アｶ外, 記号(約物); ,。 「(・/ 等
- ・ローマ数字; I II III IV, 丸数字; ①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットのI, V, Xを組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。
- ・組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

G) 原稿の字数が限られております。最低必要事項のみ記載し、詳細はURLアドレスなどを掲載し、できるだけ簡素に作成して下さい。

H) 平成17年10月より雇用対策法が改正され、募集年齢制限が禁止されております。原稿内に募集年齢を記載することが原則できませんのでご注意ください。

I) テキスト上で表現できない文字(外字, 作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの「連絡事項」に必ずその旨を表記して下さい。

J) 文書中で書式指定(上付き, 下付き, イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】 上付: P²⁺ → P ²
下付: CO₂ → CO ₂
イタリック: italic → <I> italic </I>

(3) 原稿の作成が終了したら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。

(4) 投稿原稿の字数を必ず確認して下さい。制限字数を超過している場合は、超過料金表に基づき例外なく超過料金をご請求申し上げます。投稿後の校正はできませんので十分ご注意ください。

止むを得ず大幅な修正が発生した場合は、⑦をご確認下さい。

⑤自動受理通知メール

A) 電子投稿が完了すると、受理通知を発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が送信されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

B) この受理通知は通知専用になります。投稿後このE-mail宛に質問や再投稿原稿を添付しても、システム上認識されませんのでくれぐれもご注意ください。質問や再投稿などは⑨をご確認の上、指定された手段をご利用下さい。

⑥投稿された原稿は、機関誌掲載月と同月に本会ホームページ誌・図書「化学と工業」内の関連リンク「最新の求人」に同様の原稿がPDF版として公開されます。

⑦送信後に大幅な訂正が生じた場合

①当月25日まで; URLフォーマットの「その他連絡事項欄」に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差し替えの旨を表記し、再度送信して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

②26日以降は原則として訂正はできません。

⑧本会は求人・求職欄の機密は厳重に守ります。なお、求人・求職欄を利用された結果に対する一切の責任は負いません。

⑨問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp

【請求に関する問合せ】

日本化学会総務部 電話(03)3292-6162